

みちしるべ NO. 10

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」

幸手市神明内570番地 ☎ 0480-48-0950



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して



皆様に支えていただいた2学期 ～新たな年へ～ 校長 大八木 健夫

令和6年も残すところ2週間となりました。間もなく冬休みを迎える子どもたちは、今学期も大きな事故もなく充実した学校生活を送ることができました。これも、保護者・地域の皆様の御理解と御支援の賜物でございます。ありがとうございます。冬休み中は、家族の一員としての役割を果たしながら有意義に過ごすことや、学習と生活習慣の継続を図ること、希望をもって新年を迎えることをとおして、子どもたちは成長していきます。2学期を振り返ってみます。



1年生は、時間を意識して時計を見ながら生活できるようになってきました。学級の一員として、困っているお友だちに優しく声をかけて手伝うことができました。

2年生は、授業時間と休み時間で気持ちを切り替えて集中して課題に取り組めるようになってきました。自分の学校行事や学習活動で、1年生のことも考えながら行動することができました。



3年生は、苦手なことでも粘り強く取り組めるようになってきました。友だちのよさを素直に褒めたり、応援したりすることができるようになってきました。

4年生は、ドリルやプリントなど、計画的に取り組めるようになってきました。一人一人のよさを認め合う思いやりの心が育ってきました。

5年生は、低学年の児童に掃除の仕方を教えるなど、権小の高学年としての自覚が高まっています。元気よく、伸び伸びと生活できました。体力が向上したと実感できた児童も多いです。

6年生は、学校行事では、全校のリーダーシップをとったり、協力したりして計画・運営することができました。自分で判断して行動することができる児童が増えました。

スマイル学級では、お友だちと会話を弾ませたり、交流学級のお友だちと休み時間に遊んだりする姿が増えました。授業時間と休み時間の気持ちの切り替えが上手になりました。

2学期の教育活動でも、保護者や地域の皆様に御来校ありがとうございました。様々な活動で、児童と触れ合っていたいただいたことにより、児童が大きく成長したことを実感することができました。令和7年も引き続き、保護者や地域の皆様の御理解と御支援をお願いいたします。